

第1回 広島大学ひろしまイニシアティブ推進協議会 議事録

日 時：平成28年12月12日（月）14：00～15：10

場 所：東千田キャンパス東千田未来創生センター 401 講義室

出席者：

広島大学：木原副学長（社会連携担当）、林副理事（教育企画担当）、高野薬学部長、
実岡生物生産学部副学部長

広島県商工労働局イノベーション推進チーム担当 串岡課長

広島市企画総務局企画調整部 阪谷部長

東広島市 榎原副市長

広島平和記念資料館 志賀館長

ひろしまイニシアティブ推進センター長 渡邊部長

ひろしまイニシアティブ推進センター副センター長 塚本教授

生物圏科学研究科（中山間地域・島しょ部対策領域）

山尾教授、細野准教授、天野特任助教、大泉コーディネーター
教育学研究科（障がい者支援領域）

林田准教授、本渡特任助教）

広島平和記念資料館（ひろしま平和発信領域）

宇多田学芸課課長補佐、久保田コーディネーター

（事務）社会連携部社会連携グループ 主査（地域連携担当） 山本

欠席者：

越智学長、宮谷理事（教育・東千田担当）、相田理事（大学改革担当）、佐藤理事（国際・
平和・基金担当）、吉田理事（研究担当）、高田理事（社会産学連携担当）

岩永総合科学部長、久保田文学部長、小山教育学部長、三井法学部長、千田経済学部長、
楯理学部長、秀医学部長、加藤歯学部長、佐野工学部長

原教育部長

○会議開催にあたり、広島大学木原（地域連携担当）副学長から開会の挨拶があった。

議 事

1. 事業実施報告書について

資料1に基づき木原副学長から、広島大学が「地（知）の拠点整備事業」を実施することとなった経緯・および事業計画の主旨・概要について説明ののち、ひろしま平和発信、中山間地域・島しょ部、障がい者支援の各領域の担当者から平成25年度から27年度の教育・研究・社会連携活動の事業実施状況について説明があった。

2. 会計報告について

資料 2 に基づき社会連携グループの山本主査から、平成 25 年度から平成 27 年度までの費目別収支決算と平成 28 年度予算について説明があり、木原副学長から会計報告については、既に文部科学省へ報告・承認済みである事、事業終了後の運営について、どのように進めて行くか今後の課題があることの説明が補足された。

3. その他

- ・会計報告ののち、木原副学長より資料 1 に基づき以下の説明があった。
 - 1) COC 事業の今後の展望について、外部評価委員からの指摘事項、各領域の今後の課題、COC+との関係について。
 - 2) 全学の学生に対してのこの事業の教育カリキュラムとしての展開の重要性について。
 - 3) 平和・社会との共存・障がい者との共生という 3 領域を統合的に扱いながら教育プログラムとして確立していくことを、事業の終了までに実施していくことについて。
 - 4) 地域と広島大学の関係という観点から事業を運営する上で、自治体に対しても経済的な配慮をお願いしたい旨の発言があった。

各委員からの質問

- ・榎原委員（東広島市副市長）から、地域から学生にフィードバックされたものについて紹介願いたい旨の質問があり、中山間地域・島しょ部対策領域（以下「中山間地域」）の大泉コーディネーターから、三次市と教養ゼミを実施していく過程において、学生からアイスの商品開発について提案があり、商品化された事例について紹介があった。
- ・榎原委員（東広島市副市長）から、大学側から見た地域の課題とその解決にあたっての方向性について伺いたい旨の質問があり、中山間地域の山尾教授から、この件については後日改めて資料を届ける旨の説明があった。
- ・阪谷委員（広島市企画総務局）から、中山間地域とのインターンシップについて、広島市としても参加をしたいので、必要な手続きについての質問があり、中山間地域の山尾教授から、現在次年度のインターンシップ計画について調整中である事、および毎年、中山間のスタッフが広島市へ挨拶に伺っているので、年明けに打合せをさせていただきたいとの回答があった。
- ・榎原委員（東広島市副市長）から平成 25 年度当初の計画に変更はないか、学生の評価について伺いたいとの質問があり、木原副学長から、事業計画には変更はない事、事業に参加した学生には好評価を受けているが、他の大多数の学生が参加できたかといえばまだである事、その点が今後の課題であり、過半数の学生の参加を目指す旨の説明があった。

- ・榎原委員（東広島市副市長）から今後予算面など課題があると思われるが、方向性についてどう考えているかとの質問があり、木原副学長から、大学としてはインターンシップの活用など、座学を少なくして地域のなかで活動をおこなうアクティブラーニングを取り入れていきたい。大学の教養教育担当部署とも協議していきたいとの説明があった。

○会議閉会にあたり、渡部社会連携部長より閉会の挨拶があった。

以上